

NDS 環境だより Vol.15

※『環境だより』とは、大阪エヌデーエスが環境への取り組みの一環として、社外の環境について好影響を及ぼす働きを展開することを目的とし、社員、パートナーの皆様のご家族向けに作成したパンフレットです。

今回のテーマ： 「ECOチャレンジ」

大阪エヌデーエスでは、2016年度環境目標に『ECOチャレンジ』を掲げ、社員一人ひとりが、居住する自治体が主催、紹介する環境関連イベントへの参加や、全社で参加者を募っての街の清掃活動を推進してきました。

そんな活動の中のひとつ、『大阪マラソククリーンアップ作戦』での大阪城公園の清掃を紹介します。『大阪マラソククリーンアップ作戦』は、大阪市の主催で大阪マラソンの開催にむけて大阪の街をきれいにし、ランナーや応援する人たちをお迎えしようというイベントです。

大阪マラソククリーンアップ作戦

10月22日(土) 曇り空



総勢12名と家族で参加して下さったお嬢さんを合わせて13名が大阪城公園に集合

想定していたよりゴミは少な目でしたが、みんな集中して拾いました
(仕事より集中してたかも。。。)

やはり、タバコのポイ捨てが一番多いですね
人目のつきにくいところ、ちょっとしたわき道、沿道など喫煙者さん もっとマナーを守りなさいよ(自戒を込めて)

若いっていいですねえ。。。
家族で参加して下さったお嬢さん(9才)は元気はつらつ
しかもよくゴミを見つけるわ、見つけるわ
なぜ、おじさんには見えないのだろう

最後は全員でゴミと一緒にパチリと記念撮影
楽しくゴミ拾いができて、
心も晴れ晴れ
すっきりした気持ち
また機会があれば企画したいと
考えていますので
乞うご期待!!



EMSジャーナルのコラム紹介

毎月1回発行される社内メールマガジンの『EMSジャーナル』で、社員が持ち回りで寄稿するコラムは、環境に関連するさまざまな話題が掲載されます。そんな『EMSジャーナル』のコラムを、いくつか紹介します。

EMSジャーナル No. 134 16. 10. 27発行



「ふるさと納税」もエコ活動になるかも！？
～ from 5Gr.(M.Kさん執筆)



みなさんは、「ふるさと納税」という制度を利用されていますか。

「ふるさと納税」とは、自分の選んだ自治体に寄附(ふるさと納税)を行った場合に、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です。

さらに、自治体により特産品のお礼がもらえたりします。
詳細が知りたい場合は、総務省のふるさと納税ポータルサイトなどで調べていただければ、すぐに分かると思います。

エコ活動から縁遠い話になっていますが、自治体での寄附金の使い道から、「CO2削減に寄与するための森林の維持活動」とか「間伐材の資源化推進活動」などを選択すれば、「ふるさと納税」も立派なエコ活動になるのではないのでしょうか。

お礼の品も金額に合わせて好みで選べるので、特産品も合わせてもらうのも楽しみの一つです。
こちらが最終的な目的になるかもしれませんが…。

私は今年、北海道xx町の森林保全活動に対して「ふるさと納税」を行い、お礼の品で届いたソーセージセットをおいしく頂きました。

今まで納めるだけだった税金が、名目が変わり控除対象になり、さらにうれしいお礼ももらえるということで、みなさんもエコ活動の一環として「ふるさと納税」を一度検討されてはいかがでしょうか。

我が家でもさっそく実行しました。
「ふるさと納税」も立派なエコ活動を盾(?)にカミさんの説得に成功。
場所とかお礼の品は内緒ですが、エコ活動した成果と思ってうれしくいただきました。

それと、『さとふる』って知ってますか？
ふるさと納税を推進し、地域活性化を促進するための総合サイトです。
応援したい自治体や特産品情報をすぐに見つけます。
さらに、ふるさと納税の申し込みを簡単な手続きで行えます。



『捨てる』を捨てよう！
～ from 7Gr.(S.Kさん執筆)



いよいよ寒さが本格的になり
クローゼットの中の服も冬物一色になったと思いますが
衣替えの際に出てきた不要な服
みなさんはどのように処理していますか？

私は古着屋に買い取ってもらっていたのですが、
旅行バッグ2つ分の服を持って行っても200円、300円にしかならないこと、
そのときの季節以外の服は取り扱ってもらえないということから、
なんとなく古着屋へ行くのが面倒になって、だんだん行かなくなって
しまいました。
まだ十分使えるから捨てるにはもったいない。けど早くクローゼットの中を
スッキリさせたいと思って、お金にならなくてもいいから回収してくれる
ところはないかなあ～と探してみたら、
ショップで回収してくれるサービスがあることがわかりました。
今回は、そんな服たちと簡単にさよならできる方法をご紹介します！

- A社●
店内に設置されている回収ボックスに入れたり、
スタッフさんに声をかけて回収してもらえます。
対象衣類は、自社の全商品。
回収された衣類は、難民支援や工業用繊維などにリサイクルされて
いるそうです。
- B社●
年に4回程、イベント期間があり、その期間中に衣料品などの
繊維素材の商品を全国の店舗で回収しています。
リサイクルに協力すると粗品がもらえるそうですよ！
- C社●
全店で常時行っています。
持込は1日に2袋までと制限があるようです。
どんな状態でもOK！と回収衣類に制限がない他、
1袋回収につき当日から使える500円OFFクーポンまで
もらえるそうです！
回収された服は、まだ着られる物は古着として世界各国で販売され
使用できないものは清掃用の布や繊維としての製品製造、燃料などに
使われるそうです。
不要な物でも限りある資源であることを再認識できました。

資源の有効活用で地球が喜び、服を必要としている人たちも喜び、
自分以外にもたくさんのメリットがあるこの回収サービスは、どんどん利用
したいサービスですね。

みなさんも、年末の大掃除をきっかけに、クローゼットの中で眠っている
着なくなった服をリサイクルしてみませんか？



エコでお小遣い！？
～ from 3Gr.(M.Tさん執筆)

先日テレビを観ていると、意外なものがネットオークションで
売れるという話題をやっていました。
売れる意外なものとは、古新聞とトイレットペーパーの芯です。
両方共、自治体によって区分は異なりますが、資源ごみとして
出されていると思います。
これでは、ごみとして出しているだけなので、
自分たちにお金が入ってこないですが、
なんとネットオークションで売れると言っていました。

では、そんなものをネットオークションで買う人は何のために買うのかと
いくらで売れるかに興味移ると思いますが、
それぞれ次のような感じです。

古新聞
ペットを飼うスペースに敷く用
10kgで500円位(約1ヶ月分で10kg)

トイレットペーパーの芯
夏休みの工作を作る為の材料
10本100円から100本数百円

他にも何気なく捨てているだけのものが売れるかもしれないので、
ネットオークションをチェックしてみるのも、楽しいかもしれませんね。

"『捨てる』を捨てよう！"、"エコでお小遣い！"はいずれも
3R(Reuse, Reduce, Recycle)に沿った取り組みの紹介です。
3Rの取り組みとして不用品をごみにしないというのは大事なことです。
他にも日常生活においてごみを発生させないという観点で
以下のようなことにも気をつけてみられてはどうでしょうか。
・コンビニ弁当に対して割り箸をもらわない(マイ箸の使用)
・レジ袋を断る(マイバッグの使用)

■編集後記■

完全に個人的な感想になりますが、
今年のジャーナルは、知ってる内容なのに詳しいことは全然知らないことばかり
でちょっとショックが多かったです。
特にふるさと納税がエコに繋がっていたなんて。
これからはもっともっと興味をもって行動せねばね。

